学校教育目標：光と恵みと力の旭南　～「旭南行動人」の実現を目指して～

校報 旭南

第７号
秋田市立旭南小学校
令和６年１０月１日
文責：校長　木谷光男

地域に支えられて

夏休み明けは、直接的・間接的な地域の方々との交流がありました。８月２８日（水）地域ふれあいクラブ開始、９月１６日（月）敬老会、２７日（金）ふれあい大運動会、２９日（日）旭南コミセンまつりがありました。クラブや運動会は、子どもたちが地域の方々を感じることができる行事です。

【地域ふれあいクラブ】

１２のクラブ全てで地域の方がゲストティーチャーとなり、指導してくださっています。クラブ全てがという学校は多くはありません。ゲストティーチャーの方は、穏やかに、笑顔で、子どもたちの気持ちを高めながらかかわっています。

「生け花」お手本を示す

「川柳」称賛の拍手

「英語」笑顔でかかわる

「民謡」歌声で引っ張る

【ふれあい大運動会】

５年ぶりの開催を子どもたちも、学校職員も、地域関係者も心待ちにしていましたが、雨天のため実施することができませんでした。しかし、地域の方々の子どもたちを思う温かい気持ちをひしひしと感じました。

子どもたちを喜ばせたい一心で配付されたお菓子とボールペン。本来予定されていた体を動かしてのふれ合いはできませんでしたが、地域の方の温かい心を受け取り、心のふれ合いはありました。

おかげで、子どもたちは精一杯、笑顔で運動することができました。ご声援ありがとうございました。

「開会式」選手宣誓

「1年生」50m走

「2年生」80m走

「3年生」デカパンリレー

「4年生」ぐるぐるハリケーン「5年生」つなげオリンピック「6年生」60mハードル走　「男女混合選抜リレー」

旭南っ子のあいさつは誇り

夏休み明け、私は人間関係づくりの第１歩があいさつであり、良好なコミュニケーションづくりのために、あいさつに力を入れてスタートしてほしいと職員に伝えました。話の中で、パリオリンピックに出場した選手のインタビューを取り上げました。選手の話の共通点に、感謝の言葉がありました。あいさつは「おはよう」「さようなら」だけでなく、素直に謝罪できる「ごめん」、感謝を表す「ありがとう」があります。職員に伝えてからちょうど１か月の９月２４日、感謝を表す子どもたちの姿を見ることができ、温かい気持ちになるとともに、旭南小学校の子どもたちを誇りに思いました。

朝、自家用車で通勤していると、信号のない交差点を渡ろうとしている子どもの前で車が止まりました。交差点を渡り切った子どもは、後ろを振り返り、深々と礼をしていました。また、その日は、秋の交通安全運動で、地域の方々が校門の前で、交通安全を呼び掛ける標語を記したポケットティッシュを配っていました。それをもらった子どもたちは、口々に「ありがとうございます。」と頭を下げて校門を通っていくのでした。

＜交通安全運動の様子＞

相手を思う心、相手を感じる心

校内の子どもたちの学習の様子を参観しに校舎を回っているときのことです。１年生の教室に差しかかった時、一人の１年生が廊下に出てきました。どうやら泣いているようです。「どうしたの？」と尋ねると、涙でとぎれとぎれの言葉。ようやく聞き取った内容が「謝ったけれど、許してもらえない。」でした。間もなく、教室から心配した４・５人の友達や先生が出てきました。子どもたちはこの一連の出来事のことが分かっているのでしょう。涙ぐむ子どもを囲んで「大丈夫だよ。」「心配しないで。」など肩に手を当て優しく励ましていました。みるみる涙が引け、教室の自分の席に座った子どもを見て、友達の言葉の温かさ、重さを実感した私でした。

修学旅行、まんたらめ宿泊研修等で、学年の枠を超えて激励のメッセージを送ってきた子どもたち。２５日（水）は６年生全員が参加する陸上運動記録会がありました。前日、６年生の教室には「フレー、フレー、６年生。がんばれー、がんばれー、６年生。」５年生の力強いエールが響き渡っていました。５年生の気持ちを確かに受け取ったことは、５年生を真剣に見つめる６年生の後ろ姿が語っていました。

＜フレー、フレー、6年生＞

＜赤組応援団＞　　＜白組応援団＞

６年生は各組で「ふれあい大運動会」を盛り上げようと応援団を結成しました。６年生の声を出す姿に、全校の子どもたちの声も次第に大きくなりました。６年生の一生懸命さが伝わった出来事でした。全校の子どもたちの心が一つになった運動会でした。学年の枠を変えた絆の深まりは旭南小学校のよき伝統となっています。

学校・家庭・地域の心を一つに

１１月２日（土）開催の学習発表会では、フィナーレに全校で「花は咲く」　♪花は　花は　花は咲く　いつか生まれる君に　花は　花は　花は咲く　わたしは何を残しただろう♪　を合唱します。未来への希望や願いを込めて歌います。参観の皆様も子どもたちの合唱に加わっていただければありがたいです。合唱を通して、子どもたちの健やかな成長のため、学校・家庭・地域の心を一つにしたいと考えています。歌詞は、プログラムに記載します。

※旭南小学校ホームページ、画面上部の校報を開いていただくと、カラーで写真をご覧いただけます。